Canon

PIXUS MP375R セットアップガイド

はじめに お読みください

キヤノンMP375Rをお買いあげいただき、ありがとうございます。このセットアップガイドは、キヤノンMP375Rの設置について説明しています。
詳しい操作については、基本操作ガイドを参照してください。

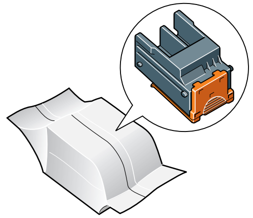
確認しよう



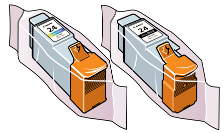
□MP375R



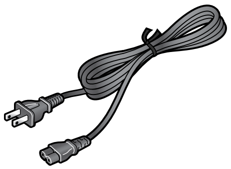
□無線LANカード
このカードは本機専用です。他の機器で使用しないでください。



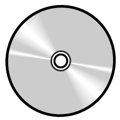
□プリントヘッド



□インクタンク
ブラック　BCI-24 Black
カラー　　BCI-24 Color



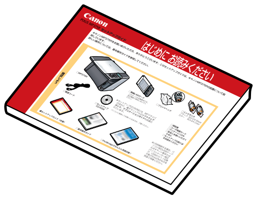
□電源コード



□セットアップ
CD-ROM

※セットアップCD-ROMには、MPドライバのほかに、電子マニュアルの**ソフトウェアガイド、アプリケーションガイド**も収録されています。
パソコンに接続してお使いになる方は、ご覧ください。

□保証書
□ユーザ登録カード
□アンケートハガキ
□安全にお使いいただくために
□セットアップの前に必ずお読みください



☑セットアップガイド（本書）



□基本操作ガイド



□PictBridgeでかんたん写真印刷！

※USB接続する場合、パソコン用のUSBケーブルはキヤノン製またはパソコンメーカー純正で、USB2.0/1.1互換で長さ5m以内のものを別途ご用意ください。

重要

- **パソコンとUSB接続する場合、USBケーブルは、25ページ「9 USBケーブルを接続する」まで接続しないでください。**
- **パソコンと無線LAN接続する場合、セキュリティ（ファイアウォール関連）ソフトウェア、またはWindows XPの「インターネット接続ファイアウォール」機能をオンにしたまま本機をご使用になるためには『セットアップの前に必ずお読みください』をご覧ください。**

セットアップの流れ

コピー機、フォトプリント機として使えるセットアップ手順を説明します。＜梱包品の確認から設置・調整まで＞

セットアップ手順 1 2 3 4 5 6 7

開始 → 設置 → 無線LANカードの取り付け＊ → 電源コードの接続 → プリントヘッドの取り付け → インクタンクの取り付け → 用紙のセット → プリントヘッドの位置調整

＊パソコンとUSB接続する場合には無線LANカードを取り付ける必要はありません。

パソコンと接続してプリンタ、スキャナとして使えるセットアップ手順を説明します。
＜ドライバ、アプリケーション・ソフトウェアのインストール＞

セットアップ手順 8 9A 9B 9C 10

接続方法の選択

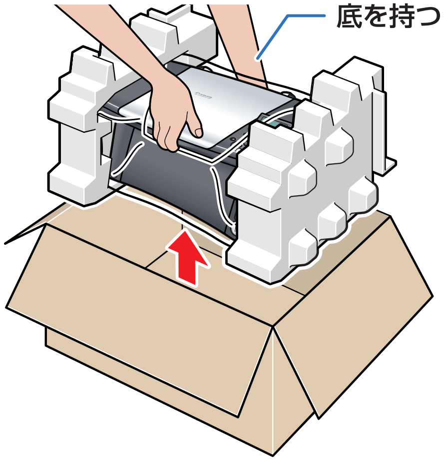
- 無線アクセスポイントを使う接続（インフラストラクチャモード）: MPドライバのインストール ＞ MP Toolboxのインストール
- 無線アクセスポイントを使わない接続（アドホックモード）: 本機の設定 ＞ パソコンの設定 ＞ MPドライバのインストール ＞ MP Toolboxのインストール
- USB接続: MPドライバのインストール ＞ MP Toolboxのインストール ＞ USBケーブルの接続

→ アプリケーション・ソフトウェアのインストール → 終了

1

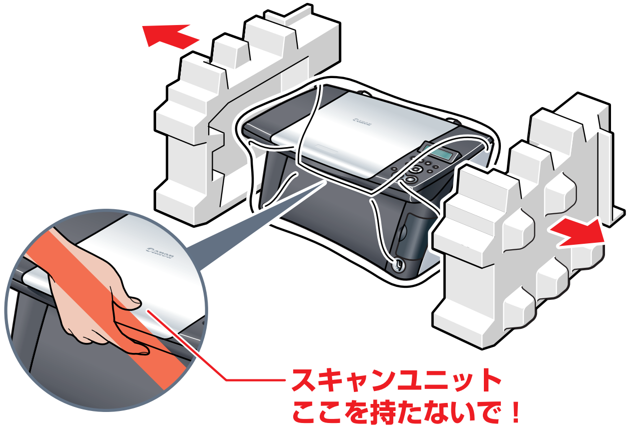
設置しよう

1 箱から取り出す



本機を箱から取り出すときは、落とさないよう、十分に注意してください。

2 保護材を取り外す



保護材を取り外したあとは、スキャンユニットに手をかけて本機を持ち上げないでください。

3 平らな場所に置く



必ず本機の横を持ってください。
本機の手前にものを置かないでください。

4 テープを取り除く

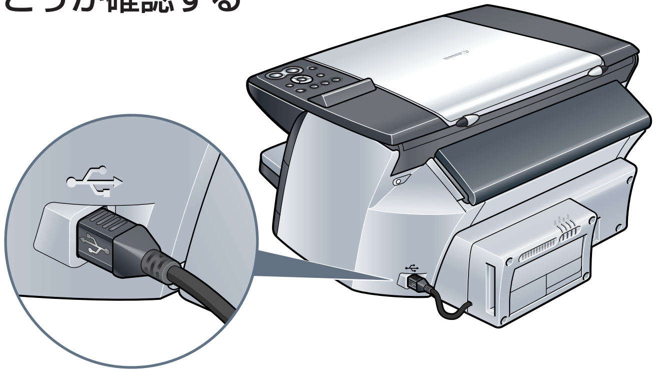
本機の**外側**に貼られたテープをすべて取り除いてください。

テープを取り除いたあと、保護シートを取り除いてください。

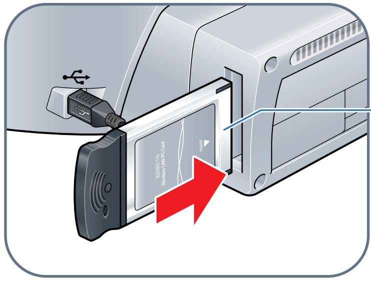
2 無線LANカードを取り付けよう

パソコンを使用しない場合またはUSBで接続する場合は、無線LANカードを取り付ける必要はありません。
3 へ進んでください。

1 無線 LAN ユニット用の USB ケーブルが、本体の USB ケーブル接続部に接続されているかどうか確認する

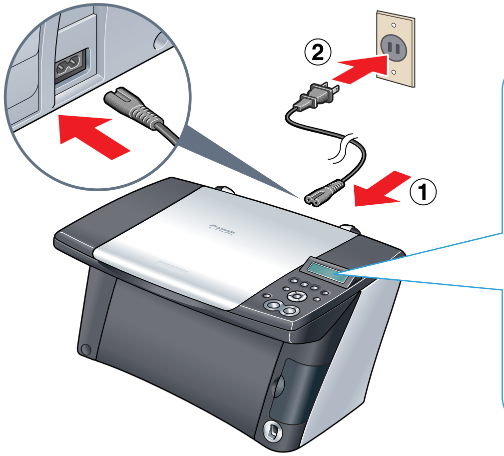


2 無線 LAN カードを差し込む



無線LANカードは、必ず上のイラストのような向きで差し込んでください。反対に差し込むと、故障の原因となります。

3 電源コードを接続しよう



オマチクダ゛サイ

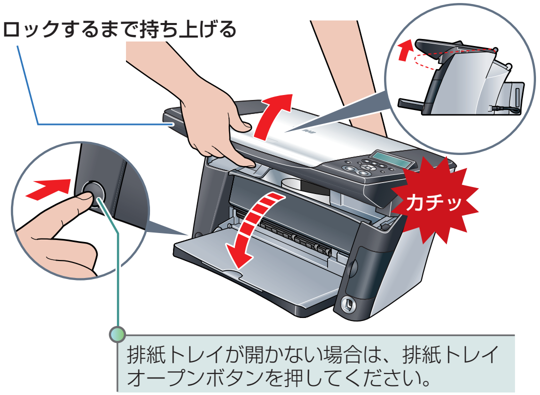
▼ 約15秒

カートリッシ゛カ゛　アリマセン

※ “カートリッシ゛カ゛　アリマセン” と表示されますので、**5ページ**「4 プリントヘッドを取り付けよう」に進んでください。

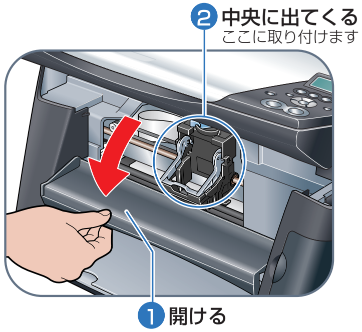
4 プリントヘッドを取り付けよう

1 スキャンユニットを持ち上げる

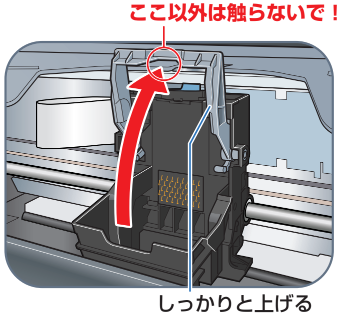


電源が入った状態でスキャンユニットを持ち上げると、排紙トレイが開きます。

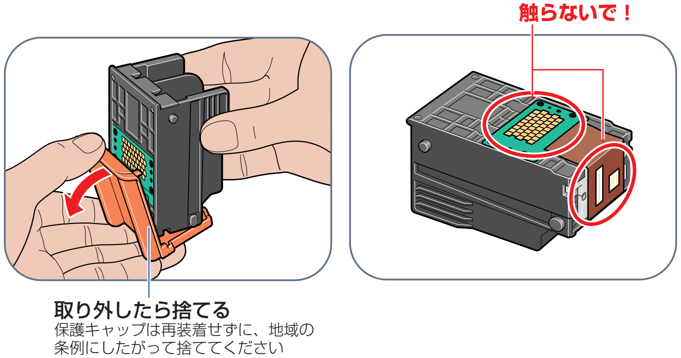
2 内カバーを開ける



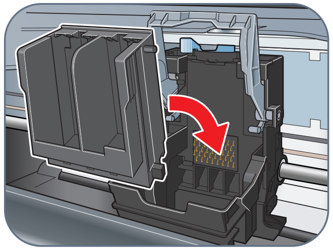
3 固定レバーを上げる



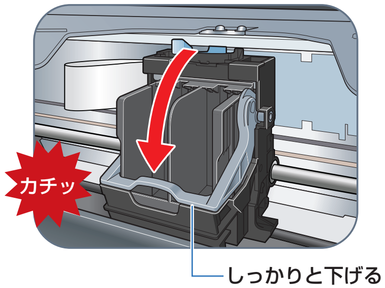
4 プリントヘッドを用意する



5 プリントヘッドを取り付ける

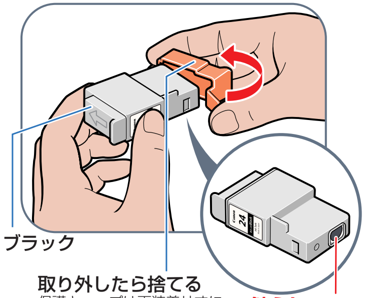


6 固定レバーを下げる

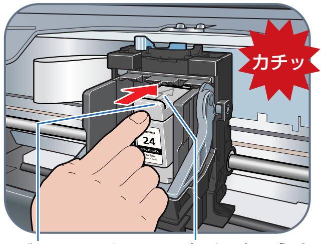


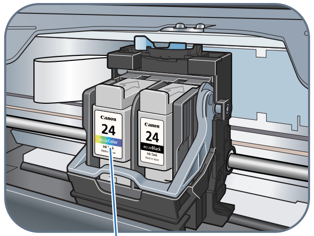
5 インクタンクを取り付けよう

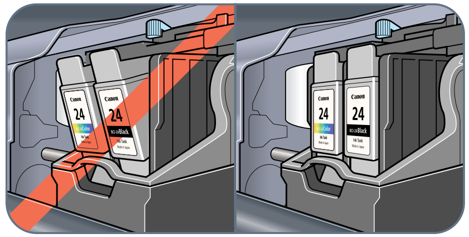
1 インクタンクを用意する



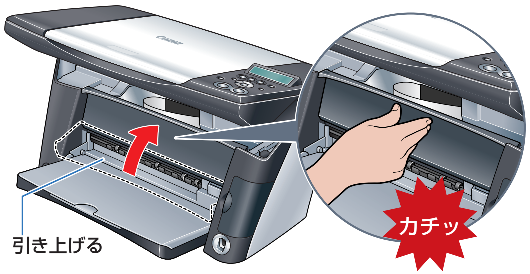
2 インクタンクを取り付ける



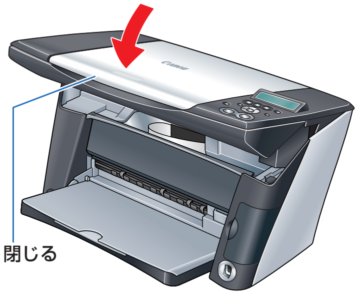




3 内カバーを閉じる



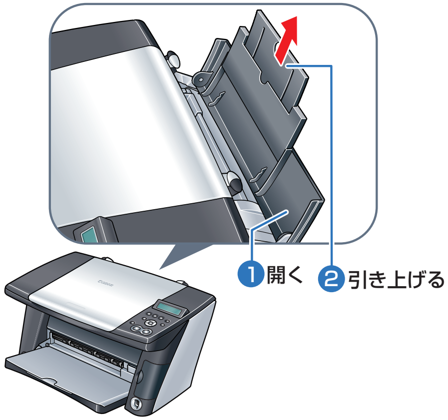
4 スキャンユニットを閉じる



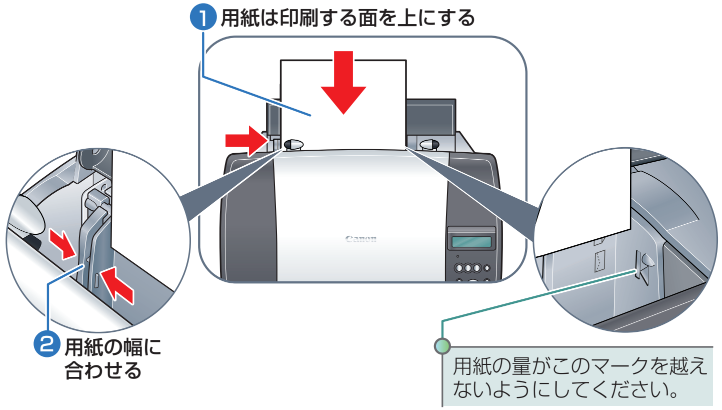


6 用紙をセットしよう

1 用紙トレイを開く



2 用紙をセットする



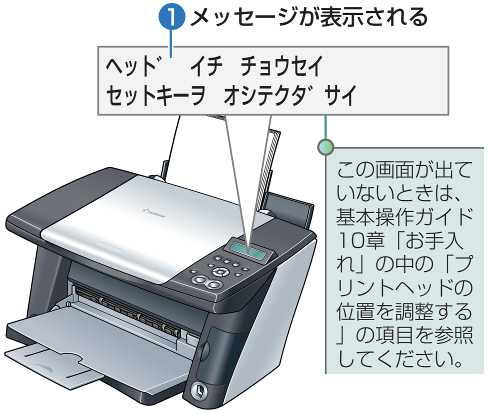
3 補助トレイを引き出す

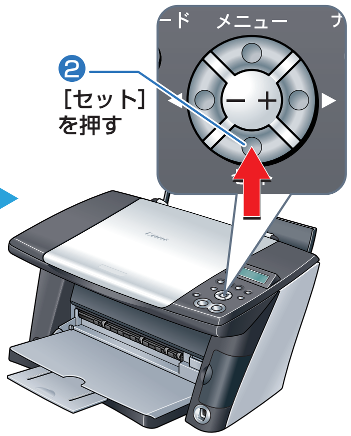


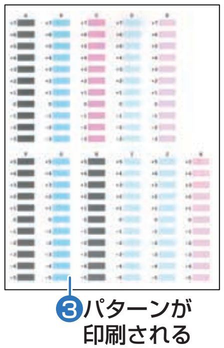
7 操作パネルでプリントヘッド位置を調整しよう

きれいに印刷するためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。

1 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

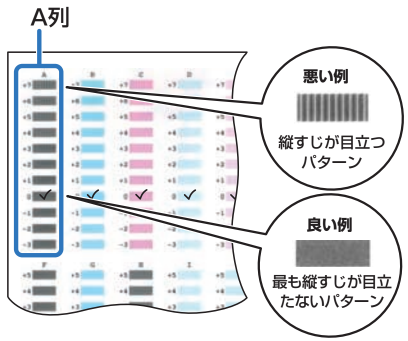






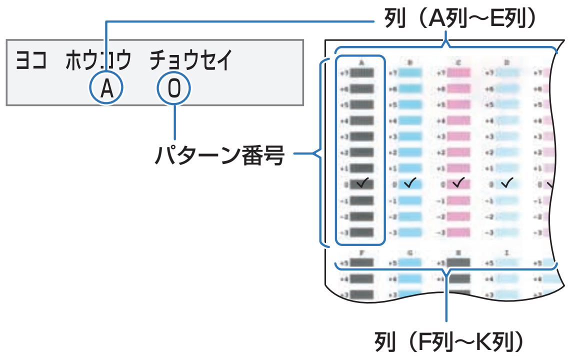
2 印刷されたパターンにチェックマークを付ける

印刷されたパターンのA列からK列まで順に、最も縦すじが目立たないパターンにチェックマークを付けてください。

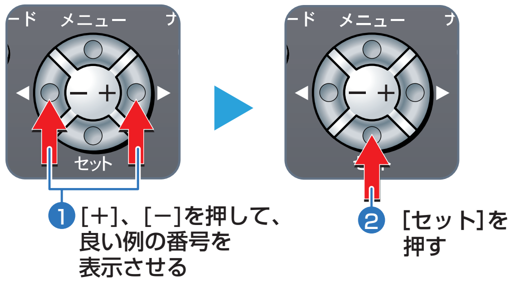


3 プリントヘッド位置を調整する

印刷されたパターンのＡ列から順番に、2 でチェックしたパターン番号を選び［セット］を押します。



[+]を押すごとにパターン番号が1つずつ増えます。
[−]を押すごとにパターン番号が1つずつ減ります。



4 3 の操作を繰り返し、Ｂ列〜Ｋ列まで設定する



これで取り付け・調整は完了しました。

パソコンと接続してお使いになる方は**9ページ 8** 以降を参照してソフトウェアをインストールしてください。

8 パソコンと接続する方法を選ぼう

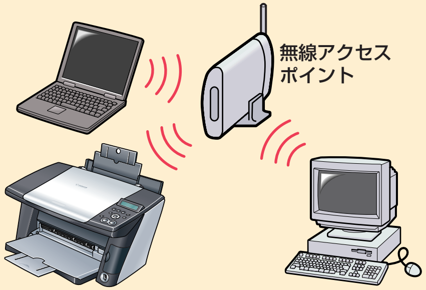
本機とパソコンを接続する方法は、無線 LAN を使って接続する方法と、USB ケーブルを使って接続する方法があります。お使いになりたい環境に合わせて、接続方法を選んでください。

重要

- 基本操作ガイドの7章「本機のソフトウェアについて知っておこう」の中の「必要なシステム」の項目を確認してください。
- Windows2000にソフトウェアをインストールするときは、Administratorとしてログオンするか、Administrator権限が必要です。
- Windows XPにソフトウェアをインストールするときは、「コンピュータの管理者」としてログオンする必要があります。
- 古いバージョンのMultiPASS Suiteがインストールされているときは、アンインストール（削除）してからソフトウェアをインストールしてください。アンインストールの手順については、古いバージョンのMultiPASS Suiteのマニュアルをご覧ください。
- 起動しているアプリケーション（ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムなど）がある場合、あらかじめ終了しておいてください。詳しくは、各メーカー（または管理者）にお問い合わせください。
- 本書の画面はWindows XPの画面を使っています。お使いの環境によって画面が少し異なることがあります。ご了承ください。

無線接続

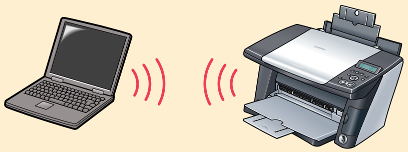
無線アクセスポイントを使う接続（インフラストラクチャモード）



パソコンと本機が、無線アクセスポイントを介して通信する方法です。複数台のパソコンと本機でネットワークを構成する場合におすすめします。

「無線アクセスポイントを使う接続」へ
10ページ

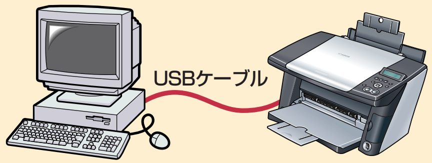
無線アクセスポイントを使わない接続（アドホックモード）



無線LANカード / アダプタを装備したパソコンと本機が、直接通信する方法です。無線アクセスポイントをお持ちで無く、無線接続で使用する場合は、この方式を選んでください。
本機では、この方式にセキュリティを設定することはできません。

「無線アクセスポイントを使わない接続」へ
18ページ

USB接続



パソコンと本機をUSBケーブルで直接接続する方法です。パソコンに無線LANカード / アダプタが装備されている必要はありません。

「USB接続」へ
21ページ

ここでは、無線アクセスポイントを使う接続方法（インフラストラクチャモード）について説明します。

ソフトウェアをインストールする前に、以下のことを確認してください

- Windows 2000にソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 3以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。
- Windows XPにソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 1以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。
- パソコンと無線アクセスポイントの間の通信が確立されていることを確認してください。
- DHCPサービスを使ってIPアドレスを自動的に取得している場合は、動作させておいてください。固定IPアドレスを使いたい場合は、ソフトウェアガイド（電子マニュアル）1章「セットアップ」の「IPアドレスを設定する」を参照してください。

参考

- 無線アクセスポイントでMACアドレスフィルタリングを設定している場合は、本機のMACアドレスを登録するか、解除してください。本機のMACアドレスは、無線LANカードの裏面に記載されています。
- 無線アクセスポイントでSSID（ESSID）を非通知にする機能（ステルスSSID）などが有効になっている場合は、無線アクセスポイントのSSID（ESSID）とMACアドレスを確認するか、機能を無効にしてください。
- 本機、無線アクセスポイント、パソコンの間が離れていたり、間に障害物などがあると、通信が行えないことがあります。その場合はそれぞれを近づけたり、障害物などを取り除いてください。

＊アクセスポイントメーカの無線LAN対応アクセスポイント製品との互換性について、メーカ相互で動作検証しております。弊社にて動作確認済みの各社アクセスポイントについては、キヤノンホームページにてご確認ください。また、各アクセスポイントメーカWebサイトには、弊社アクセスポイント動作確認一覧接続サイトからリンクしております。

1 お使いの無線 LAN 環境を確認する

無線アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。

- **お使いの無線LAN環境にセキュリティが設定されていない場合** → 11ページ
- **お使いの無線LAN環境にセキュリティが設定されているか分からない場合** → 11ページ
- **お使いの無線LAN環境にセキュリティが設定されている場合** → 14ページ
  あらかじめ本機にSSID（ESSID）とセキュリティを設定しておくことができます。14ページ「SSID（ESSID）の選択とセキュリティの設定」をご覧になり、操作パネルで必要な項目を入力してください。

2 セットアップ CD-ROM を準備する

パソコンの電源を入れて、Windowsを起動する

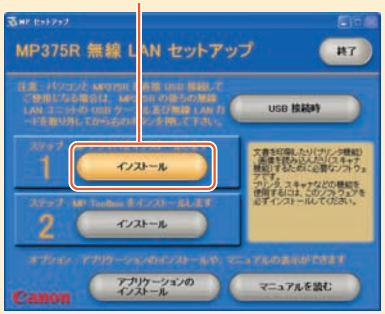
▶ 「セットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブに入れる

▶ **プログラムが自動的に起動します。**
起動しない場合、デスクトップの［マイ コンピュータ］にあるCD-ROMのアイコン（Windows XPのときは、タスクバーの［スタート］ボタンから、［マイ コンピュータ］にあるCD-ROMのアイコン）を開き、そこに表示された［Setup（Setup.exe）］をダブルクリックします。

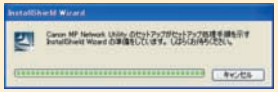
3 MP ドライバをインストールする

MPドライバは、アプリケーションから印刷したり、画像を読み込むときに使用します。

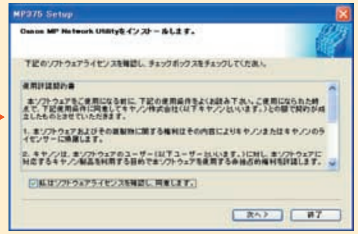
クリックする



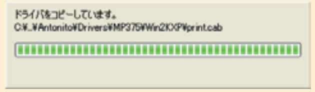
▶



▶



▶



▶

重要

お使いの無線LANの環境によっては、インストール完了までに数分かかることがあります。この間、本機の電源は切らないでください。故障の原因になります。

もし次のような画面が表示されたら



MPドライバのインストール中、以下の場合にこのような画面が表示されることがあります。

- **本機でSSID（ESSID）を選択する必要がある場合**
- **無線アクセスポイントのSSID（ESSID）が非通知になっている場合（「SSID：不明」と表示されます。）**
- **お使いの無線LAN環境にセキュリティが設定されている場合**

このような場合は14ページ「SSID（ESSID）の選択とセキュリティの設定」をご覧になり、画面に表示された情報を参考にして操作パネルで必要な項目を入力してください。

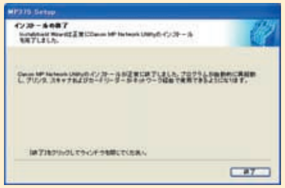
参考

この画面で「SSID: 不明」と表示された場合は、パソコンと無線アクセスポイントの間の通信が行われていないことがあります。無線LAN機器の設定を確認してください。
（27ページ「困ったときには」参照）

インストールが完了したら［終了］をクリック

［終了］画面で再起動を促された場合は、パソコンを再起動します。

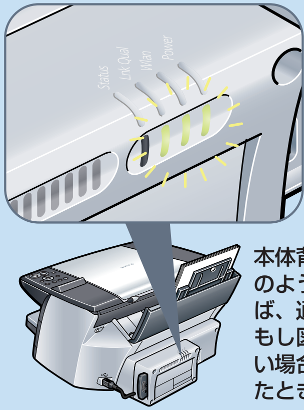
再起動が必要ない場合



参考

- **インストールが完了すると、パソコンの画面の右下に アイコンが表示されます。**
- **MPドライバのインストール完了後、本機が「通常使うプリンタ」に設定されないことがあります。詳しくは、ソフトウェアガイド（電子マニュアル）1章「セットアップ」の「通常使うプリンタに設定する」をご覧ください。**

ステータスLEDについて

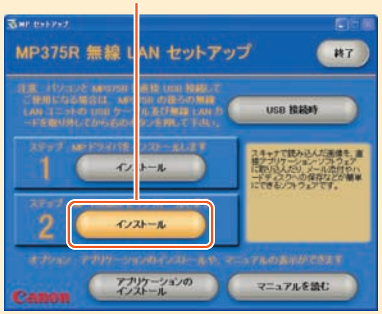


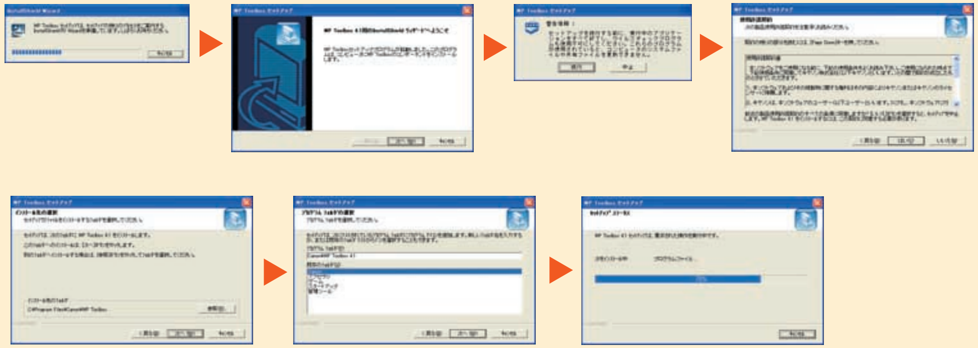
本体背面の3つのランプが図のように緑色に点灯していれば、通信が確立されています。もし図のように点灯していない場合は、**27ページ**「困ったときには」をご覧ください。

4 MP Toolbox をインストールする

MP Toolboxは、データや画像を読み込んでEメールを送信したり、PDFファイルとしてパソコンに保存するときに使用します。

クリックする

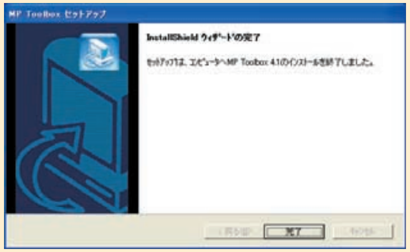




インストールが完了したら［完了］をクリック

［完了］画面で再起動を促された場合は、パソコンを再起動します。

再起動が必要ない場合



5 アプリケーション・ソフトウェアをインストールする

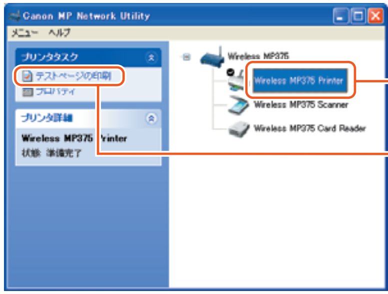
MPドライバ、MP Toolboxのほかに、多彩なアプリケーション・ソフトウェアが収録されています。アプリケーション・ソフトウェアはあとからでもインストールできますので必要に応じてインストールしてください。アプリケーション・ソフトウェアの種類やインストールの手順については**26ページ**「アプリケーション・ソフトウェアをインストールしよう」をご覧ください。

参考

パソコンから無線で印刷できることを確認するには、テストプリントを行ってください。
テストプリントについては、ソフトウェアガイド（電子マニュアル）4章「MP Network Utility」の「テストページを印刷する」をご覧ください。

MP Network Utilityコンソールの開き方

❶ タスクバーの［MP Network Utility］アイコンを右クリックし、［コンソール］をクリックするか、アイコンをダブルクリックします。
タスクバーに［MP Network Utility］アイコンが表示されていない場合は、［スタート］ボタンから［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MP Network Utility］をクリックします。



❷［Wireless MP375 Printer］を選ぶ

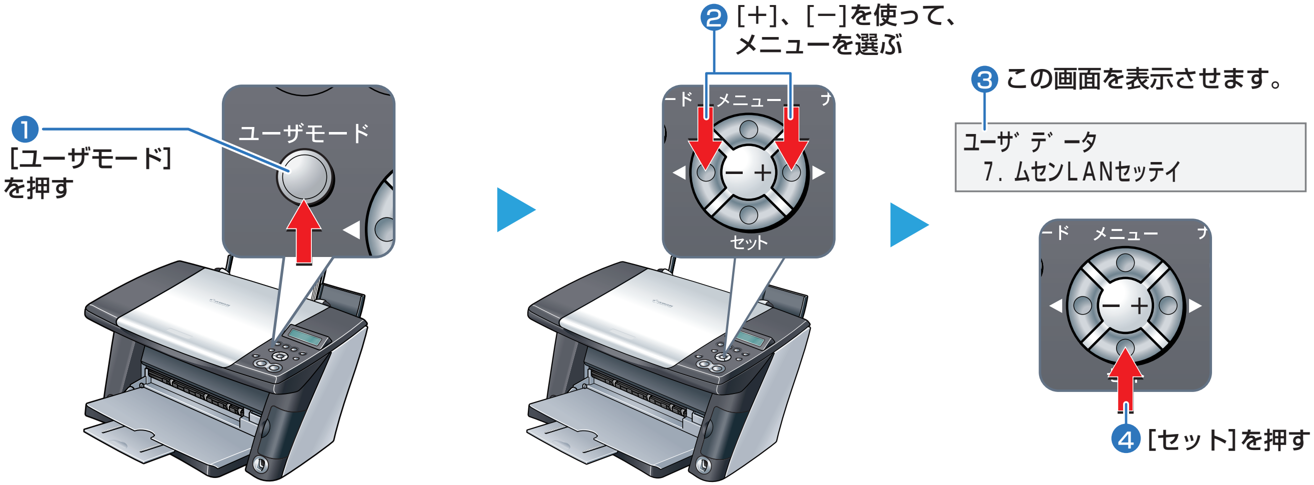
❸ クリックする

これでソフトウェアのインストールは完了しました。

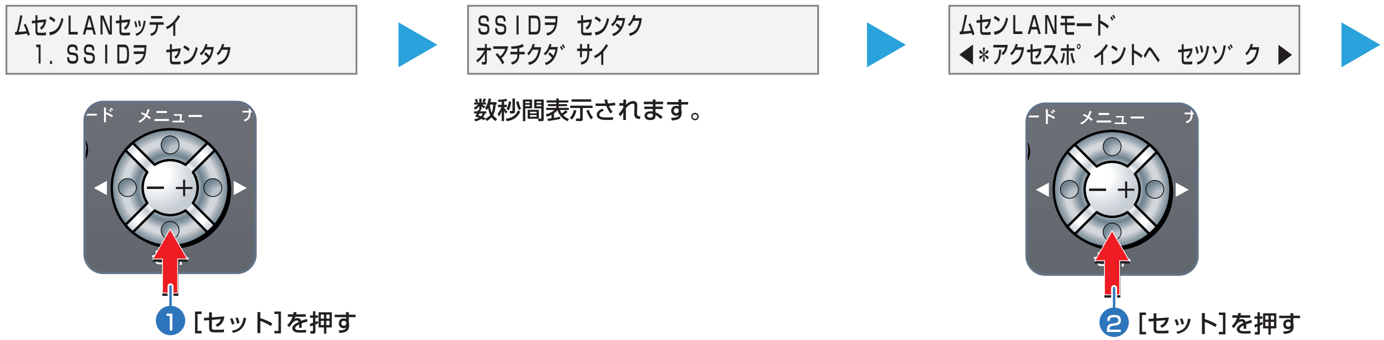
詳しい操作方法については、『基本操作ガイド』または『ソフトウェアガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ここでは、あらかじめ本機でSSID（ESSID）を選択したり、セキュリティを設定する方法について説明します。MPドライバが正常にインストールできた場合は、これらの操作は必要ありません。

1 “ムセン LAN セッテイ”を表示させる



2 無線アクセスポイントのSSID（ESSID）を選ぶ



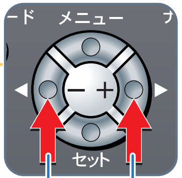
```
SSIDヲ センタク
  1. CANON001  (1122334
```
無線アクセスポイントのSSID（ESSID）　無線アクセスポイントのMACアドレス

```
SSIDヲ センタク
  2. CANON002  (0099887
```

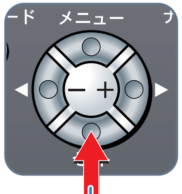
```
SSIDヲ センタク
  3. CANON003  (0a1b2c3
```
⋮

```
SSIDヲ センタク
        ベ ツノ SSIDセッテイ
```

お客様が使用する無線アクセスポイントと共に、近隣で使用している無線アクセスポイントも検出されることがあり、検出している無線アクセスポイントが全て表示されます。その中からお使いの無線アクセスポイントを選択してください。同じSSID（ESSID）が複数検出された場合は、MACアドレスで判別してください。



❸[+]、[−]を使って、SSID（ESSID）を選ぶ



❹[セット]を押す

```
ムセンLANセッテイ
  2. IP セッテイ
```

無線アクセスポイントにセキュリティが設定されていない場合
これでSSID（ESSID）の設定は完了しました。11ページ 2 以降をご覧になり、MPドライバなどをインストールしてください。

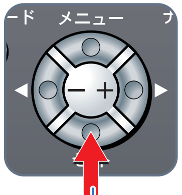
無線アクセスポイントにセキュリティが設定されている場合、次ページ 3 へ進んでください。

SSID（ESSID）が検出されなかった場合

参考

- **お客様が無線アクセスポイントのSSID（ESSID）を非通知にする機能（ステルスSSID）を有効にしている場合、SSID（ESSID）が表示されません。また、環境によりSSID（ESSID）が表示されない場合があります。その場合、"ベツノ SSIDセッテイ" を選び、操作パネルから必要な項目を入力してください。**

```
SSIDヲ センタク
        ベ ツノ SSIDセッテイ
```



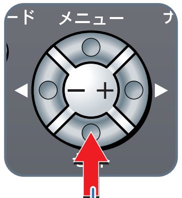
❸[セット]を押す

```
SSID
████████████████████████
```

無線アクセスポイントのSSID（ESSID）を入力する（入力方法は **17ページ**参照）

参考

- **SSID（ESSID）を入力する場合は、大文字と小文字を区別して入力してください。**



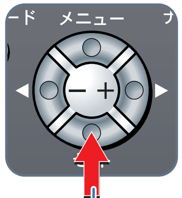
❹[セット]を押す

```
MAC アド レス
000000000000
```

無線アクセスポイントのMACアドレスを入力する（入力方法は **17ページ**参照）

参考

- **MACアドレスは通常、無線アクセスポイントの底面や背面に記載されています。詳しくは無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。**
- **MACアドレスを入力する場合、英大文字は使用できません。**



❺[セット]を押す

3 セキュリティモードを設定する

```
セキュリティ モード
◀    WEPキー (64bit)   ▶
```

または

```
セキュリティ モード
◀   WEPキー (128bit)   ▶
```

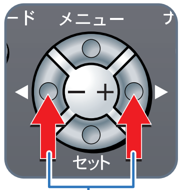
または

```
セキュリティ モード
◀   WPA-PSK (TKIP)   ▶
```

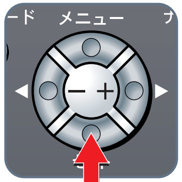
または

```
セキュリティ モード
◀        ミシヨウ        ▶
```

"ベツノ SSIDセッテイ" から
設定した場合のみ表示されます。



❶ [+]、[−]を押して、セキュリティモードを選ぶ



❷ [セット]を押す

重要

WEP機能を使用する場合
- **WEPキーを文字列で入力することはできません。「0」～「9」、「a」～「f」までの英数字を使って、16進数で入力してください。**

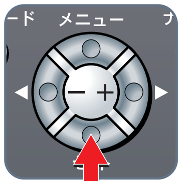
WPA-PSK（TKIP）機能を使用する場合
- **暗号化キーを16進数で入力することはできません。8～63文字の文字列で入力してください。**

4 暗号化キーを入力する

例：

```
WEPキー (64bit)
0000000000
```

暗号化キーを入力する
（入力方法は **17ページ**参照）



❶ [セット]を押す

```
ムセンLANセッテイ
 2. IP セッテイ
```



❷ [ストップ／リセット]を押す

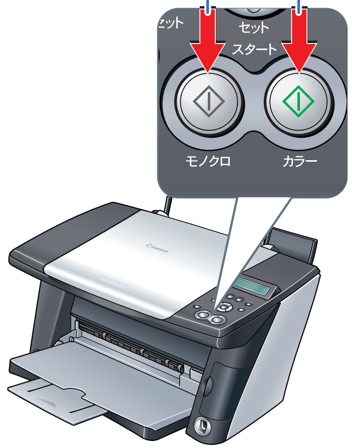
❸ 最初の画面に戻ります。

```
100%   A4   フツウ    01
◐□■□◑  フツウシ
```

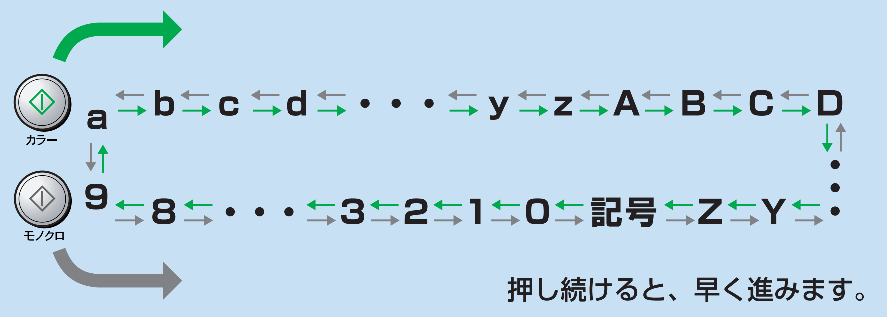
これでSSID（ESSID）とセキュリティの設定は完了しました。**11ページ 2** 以降をご覧になり、MPドライバなどをインストールしてください。

文字を入力するには

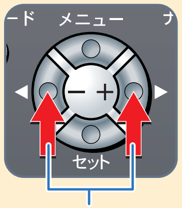
[モノクロ]
[カラー]
を押して、文字を選ぶ



入力文字の流れ



カーソルを動かすには



[+]、[−]を押して、カーソルを移動します。
[+]を押すと右に、[−]を押すと左に移動します。

例：

```
WEPキー (64bit)
0000000000
```

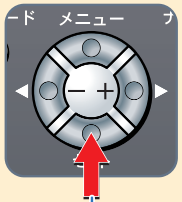
[+]を押したとき

例：

```
WEPキー (64bit)
0000000000
```

[−]を押したとき

入力を完了するには



[セット]を押すと入力した文字が確定し、次の画面が表示されます。

ここでは、無線アクセスポイントを使わない接続方法（アドホックモード）について説明します。詳細はソフトウェアガイド（電子マニュアル）を参照してください。

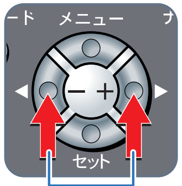
ソフトウェアをインストールする前に、以下のことを確認してください

- Windows 2000にソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 3以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。
- Windows XPにソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 1以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。

1 本機の接続モードをアドホックモードにする



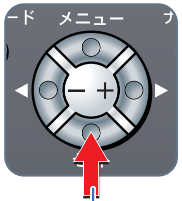
❶ [ユーザモード]を押す



❷ [+]、[−]を使ってメニューを選ぶ

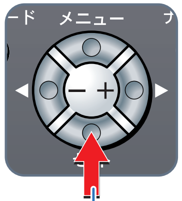
❸ この画面を表示させます。

```
ユーザ デ ータ
 7. ムセンLANセッテイ
```

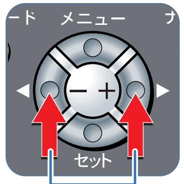


❹ [セット]を押す

```
ムセンLANセッテイ
 1. SSIDヲ センタク
```

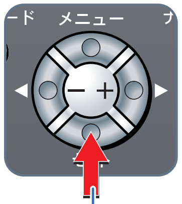


❺ [セット]を押す



❻ [+]、[−]を使って "PCヘ セツゾ ク (アド ホック) " を選ぶ

```
ムセンLAN モード
◀ PCヘ セツゾ ク (アド ホック) ▶
```



❼ [セット]を押す

❽ 本機のSSID（ESSID）が数秒間表示されます。

```
SSID
mp375******
```

"******" の部分には、本機のMACアドレスの下6ケタが表示されます。



❷ [ストップ／リセット]を押す

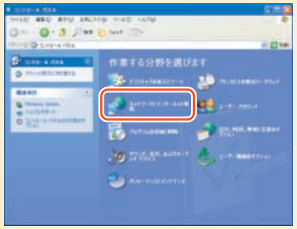
❿ 最初の画面に戻ります。

```
100%   A4    フツウ
◐□■□◑ フツウシ      01
```

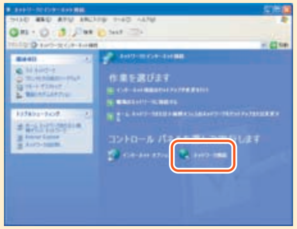
2 パソコンの無線 LAN の設定をアドホックモードにする（Windows XP の場合）

［スタート］メニューから［コントロール パネル］を選びます。

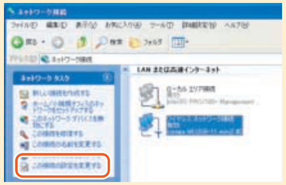
［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。



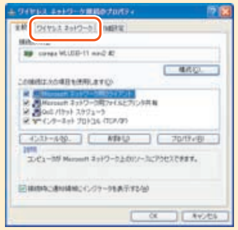
［ネットワーク接続］をクリックします。



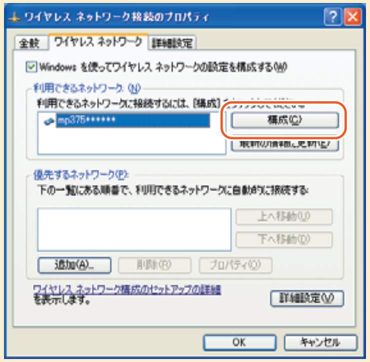
［ワイヤレス ネットワーク接続］のアイコンを選び、［ネットワーク タスク］から、［この接続の設定を変更する］をクリックします。



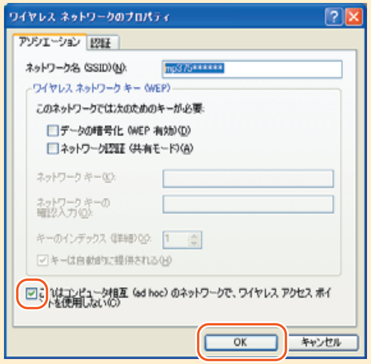
［ワイヤレス ネットワーク］タブをクリックします。



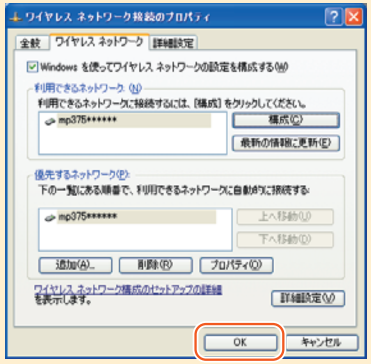
［利用できるネットワーク］で［mp375 ＊＊＊＊＊＊］を選んで［構成］をクリックします。表示されていない場合は、［最新の情報に更新］をクリックします。



［これはコンピュータ相互（ad hoc）のネットワークで、ワイヤレス アクセス ポイントを使用しない］にチェックし、［OK］をクリックします。



［優先するネットワーク］に［mp375 ＊＊＊＊＊＊］があることを確認し、［OK］をクリックします。



参考

- **［mp375 ＊＊＊＊＊＊］の部分は、お使いの機器によって異なります。**
- **［ワイヤレス ネットワーク］タブは、お使いの環境によっては表示されないことがあります。その場合はお使いの無線LANカード / アダプタの取扱説明書を参照してください。**
- **Windows 98/Me/2000 での設定方法については、お使いの無線 LAN カード / アダプタの取扱説明書を参照してください。**

3 セットアップ CD-ROM を準備する

11ページ 2 「セットアップCD-ROMを準備する」を参照してください。

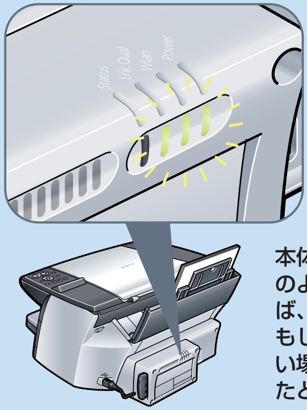
4 MP ドライバをインストールする

11ページ 3 「MPドライバをインストールする」を参照してください。

5 MP Toolbox をインストールする

12ページ 4 「MP Toolboxをインストールする」を参照してください。

ステータスLEDについて



本体背面の3つのランプが図のように緑色に点灯していれば、通信が確立されています。もし図のように点灯していない場合は、**27ページ**「困ったときには」をご覧ください。

6 アプリケーション・ソフトウェアをインストールする

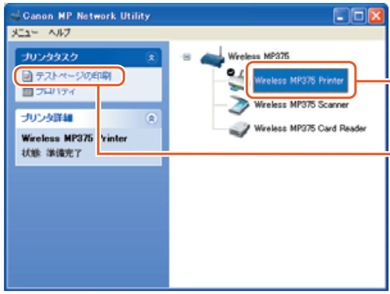
MPドライバ、MP Toolboxのほかに、多彩なアプリケーション・ソフトウェアが収録されています。アプリケーション・ソフトウェアはあとからでもインストールできますので必要に応じてインストールしてください。アプリケーション・ソフトウェアの種類やインストールの手順については**26ページ**「アプリケーション・ソフトウェアをインストールしよう」をご覧ください。

参考

パソコンから無線で印刷できることを確認するには、テストプリントを行ってください。
テストプリントについては、ソフトウェアガイド（電子マニュアル）4章「MP Network Utility」の「テストページを印刷する」をご覧ください。

MP Network Utilityコンソールの開き方

❶ タスクバーの［MP Network Utility］アイコンを右クリックし、［コンソール］をクリックするか、アイコンをダブルクリックします。
タスクバーに［MP Network Utility］アイコンが表示されていない場合は、［スタート］ボタンから［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MP Network Utility］をクリックします。



❷ ［Wireless MP375 Printer］を選ぶ

❸ クリックする

これでソフトウェアのインストールは完了しました。

詳しい操作方法については、『基本操作ガイド』または『ソフトウェアガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

ここでは、パソコンと本機をUSBケーブルで直接接続する方法について説明します。
無線 LAN カードが取り付けられていない場合は 1 から 5 の手順は必要ありません。次ページ 6 へ進んでください。

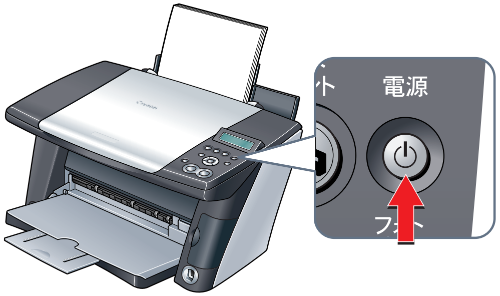
ソフトウェアをインストールする前に、以下のことを確認してください

- USB ケーブルはキヤノン製またはパソコンメーカー純正で、USB2.0/1.1 互換で長さ 5m 以内のものを別途ご用意ください。

USB 1.1 でご使用の場合
- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 1 以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。

USB 2.0 でご使用の場合
- パソコン本体に USB 2.0 インターフェイスが標準で装備されているパソコンと接続してください。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 1 以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。
- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、Service Pack 4 以降のバージョンがインストールされていることを確認してください。

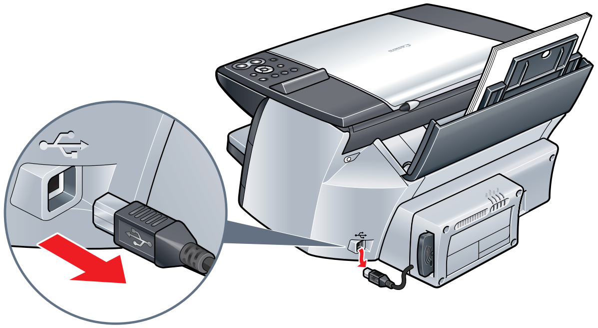
1 ［電源］を押して、電源を切る



2 電源コードを抜く

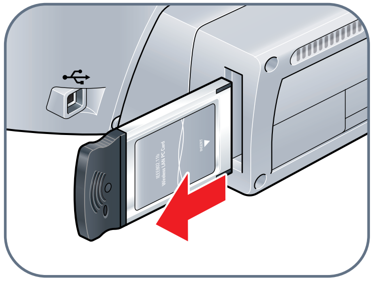
無線LAN用のUSBケーブルを抜く前に、必ず電源コードを抜いてください。

3 無線 LAN 用の USB ケーブルを抜く



本機は無線LAN接続と、USB接続で同時には使用できません。

4 無線 LAN カードを取り出す



USB接続で使用する場合は無線LANカードを取り外してください。取り外した無線LANカードは大切に保管してください。

5 電源コードを接続し、[電源] を押して電源を入れる

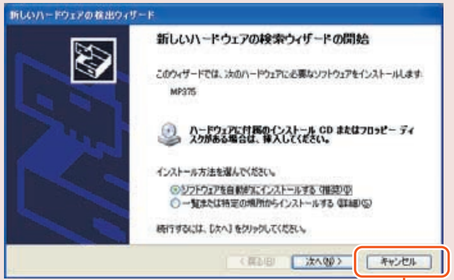
6 セットアップ CD-ROM を準備する

11ページ 2「セットアップCD-ROMを準備する」を参照してください。

重要

USBケーブルは、MP ドライバ、MP Toolboxをインストールするまで接続しないでください。

インストール前にもし次のような画面が表示されたら



USBケーブルが接続されています。
以下の操作を行なってください。

1. USBケーブルを抜いてください。
2. [キャンセル] をクリックしてください。

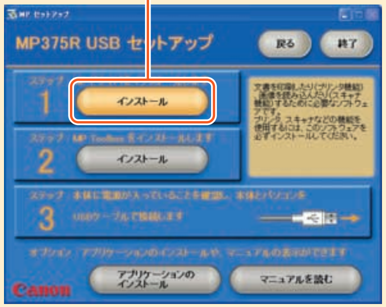
7 MP ドライバをインストールする

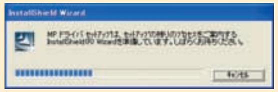
MPドライバは、アプリケーションから印刷したり、画像を読み込むときに使用します。

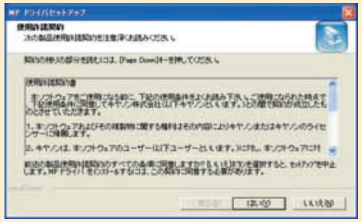
クリックする

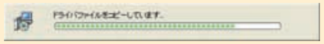


クリックする









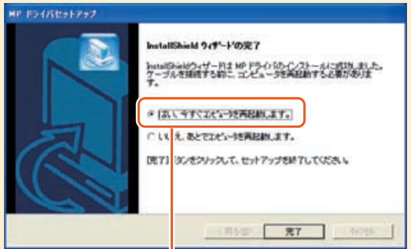
インストールが完了したら［完了］をクリック

［完了］画面で再起動を促された場合は、パソコンを再起動します。

再起動が必要ない場合



再起動が必要な場合



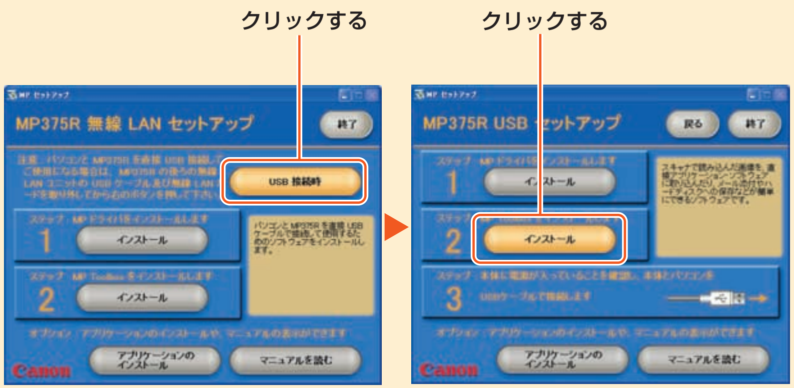
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選びます。

重要

再起動した後、［MP375R 無線 LAN セットアップ］画面が表示されます。［USB 接続時］をクリックして［MP375R USB セットアップ］画面から MP Toolbox のインストールを行ってください。

8 MP Toolbox をインストールする

MP Toolboxは、データや画像を読み込んでEメールを送信したり、PDFファイルとしてパソコンに保存するときに使用します。

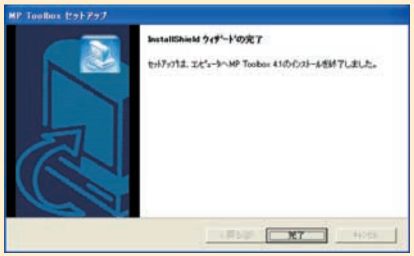




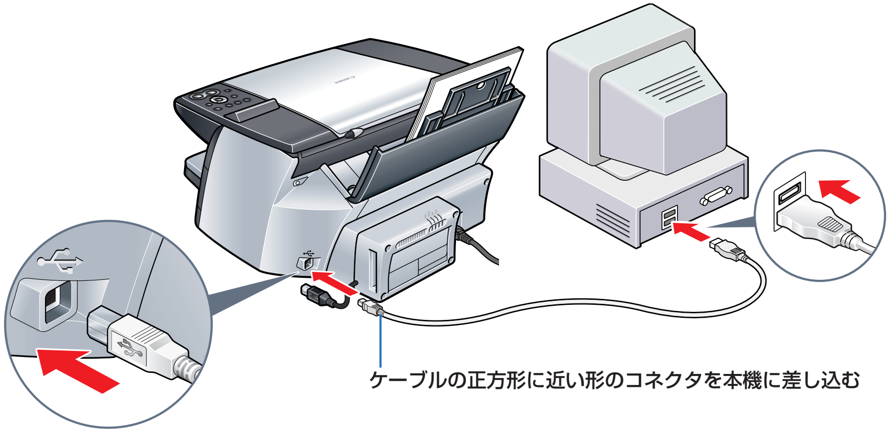
インストールが完了したら［完了］をクリック

［完了］画面で再起動を促された場合は、パソコンを再起動します。

再起動が必要ない場合



9 USB ケーブルを接続する



本機の電源が入っていることを確認してください。
USBケーブルを接続すると、パソコンが自動的に必要な情報を設定します。
そのままの状態でお待ちください。もし、再起動を促す画面が表示されたら、［OK］をクリックしてパソコンを再起動してください。

Windows 2000 では、［通常使うプリンタ］に設定されない場合があります。詳しくは、ソフトウェアガイドをご覧ください。

10 アプリケーション・ソフトウェアをインストールする

MPドライバ、MP Toolboxのほかに、多彩なアプリケーション・ソフトウェアが収録されています。アプリケーション・ソフトウェアはあとからでもインストールできますので必要に応じてインストールしてください。アプリケーション・ソフトウェアの種類やインストールの手順については**26ページ**「アプリケーション・ソフトウェアをインストールしよう」をご覧ください。

これでソフトウェアのインストールは完了しました。

詳しい操作方法については、『基本操作ガイド』または『ソフトウェアガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

10 アプリケーション・ソフトウェアをインストールしよう

アプリケーション・ソフトウェアの概要

・ZoomBrowser EX/PhotoRecord（ズーム ブラウザ イーエックス/フォト レコード）	ZoomBrowser EXは、デジタルカメラで撮影した画像の管理や表示、編集ができるソフトウェアです。 PhotoRecord は、かんたんな操作で、写真の加工、文字入力や飾りつけなどの処理ができ、手軽に印刷が楽しめるソフトウェアです。
・Easy-PhotoPrint/Easy-PhotoPrint Plus（イージー フォトプリント イージーフォトプリント プラス）	Easy-PhotoPrintは、デジタルカメラで撮影した画像と用紙を選ぶだけで、高画質なフチなし印刷がかんたんにできるソフトウェアです。 Easy-PhotoPrint Plusは、撮った写真をより美しく印刷するために画像を加工するソフトウェアです。
・Easy-WebPrint（イージー ウェブ プリント）	Internet Explorerから、難しい設定をしなくても、ページ全体を高速印刷することができるソフトウェアです。
・ArcSoft PhotoStudio*（アークソフト フォト スタジオ）	スキャナやデジタルカメラから画像を取り込み、画像に色々な処理を加えたり、合成をしたり、ファイルの種類を変換したり、アルバムに登録したりすることができる画像処理ソフトウェアです。
・e.Typistエントリー*（イー.タイピスト）	画像として読み込んだ雑誌や新聞などの活字を、ワープロなどで編集可能なテキスト（文字）データに変換する「OCR（オーシーアール）」と呼ばれるソフトウェアです。
・Adobe Acrobat Reader（アドビ アクロバット リーダー）	PDF（Portable Document Format）形式の書類を見るためのソフトウェアです。

アプリケーション・ソフトウェアのマニュアルは、セットアップCD-ROMに収録されています。

＊無線LAN接続の場合はお使いになることができません。

アプリケーション・ソフトウェアのインストール

［アプリケーションのインストール］をクリック

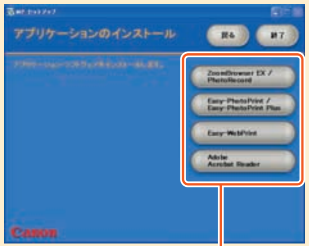


クリックする

USB接続の場合は、［USB 接続時］をクリックして［MP375R USB セットアップ］画面からインストールしてください。

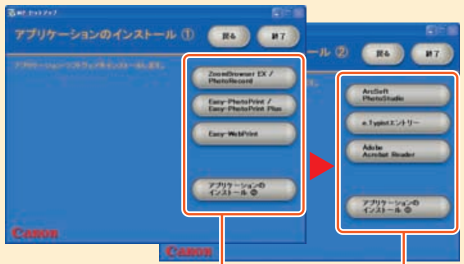
インストールするソフトウェアをクリック

無線LAN接続の場合



クリックする

USB接続の場合



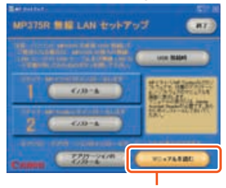
クリックする　クリックする

インストールが完了したら［完了］* をクリック

［完了］画面で再起動を促された場合は、パソコンを再起動します。

＊アプリケーションによって異なります。

マニュアルを読むには



セットアップCD-ROMの中に収録されている、**アプリケーション・ソフトウェアなどのマニュアル**を読むにはここをクリックします。

USB接続の場合は、［USB 接続時］をクリックして［MP375R USB セットアップ］画面からインストールしてください。

ここでは無線 LAN 接続の場合に起こる現象について説明しています。無線 LAN 接続の場合以外や、ここに記載されていない現象については、『基本操作ガイド』の 11 章「困ったときには」をご覧ください。

インストールがうまくいかない

問　題	対処方法
Windows XP Service Pack 1（SP1）がインストールされていない	Windows XP Service Pack 1 以降をインストールしてください。 Service Pack の入手方法は Microsoft 社にお問い合わせください。
Windows 2000 Service Pack 3（SP3）がインストールされていない	Windows 2000 Service Pack 3 以降をインストールしてください。 Service Pack の入手方法は Microsoft 社にお問い合わせください。
パソコン、無線アクセスポイント、本機の間の無線通信が確立されない	以下の項目を確認してください。 ● 本機に無線LANカードを取り付けてください。 ● 無線 LAN 用の USB ケーブルを接続してください。 ● 無線アクセスポイントの電源を入れてください。電波の状態で一時的に本機が認識されないことがあります。少し待ってからアクセスしてみてください。 ● パソコンと通信を行う無線アクセスポイントの設定が異なっていないか、ＳＳＩＤ（ESSID）、セキュリティ等の設定を確認してください。 ● パソコン、無線アクセスポイント、本機の間の距離を近づけてください。 ● パソコン、本機、無線アクセスポイントの間の金属板などの遮蔽物を除去してください。 ● 近くの電子レンジなどの電波干渉源を除去してください。 ● 有効なチャネルを使用してください。

Windows でネットワークの環境設定を変更すると本機や無線アクセスポイントが認識されない	● DHCPサービスが動作していると、パソコンの新しいIPアドレス取得に時間がかかることがあります。もし待っても認識されない場合はパソコンを再起動してみてください。 ● 固定の IP アドレスを設定している場合、無線アクセスポイントにパソコンと同じネットワークアドレスが登録されていない可能性があります。例えば、ネットワークで使用している IP アドレスが XXX.XXX.XXX.YYY の場合、無線アクセスポイントとパソコンの IP アドレスも XXX.XXX.XXX の部分を同じに設定してください。サブネットマスクは、XXX.XXX.XXX の部分をそれぞれ「255」に設定（255.255.255.0 等）してください。
セットアップ中に本機が認識されない	以下の項目の確認をしてください。 ● セキュリティ（ファイアウォール関連）ソフトウェア、または Windows XP のファイアウォール機能をオンにしたまま本機をご使用になる場合は、『セットアップの前に必ずお読みください』を参照し、必要な設定を行ってください。 ● 無線アクセスポイントにMACアドレスフィルタリングが設定されている場合は、パソコンと本機のMAC アドレスを設定するか、MAC アドレスフィルタリングの設定を解除してください。 ● 無線アクセスポイントの電源を入れてください。電波の状態で一時的に本機が認識されないことがあります。少し待ってからアクセスしてみてください。 ● インフラストラクチャモードでのセットアップで無線アクセスポイントが認識されない（無線アクセスポイントのSSID（ESSID）が認識されない）場合は、まず無線アクセスポイントと無線 LAN カード / アダプタの設定を確認してください。
セットアップ後にファイアウォールをオンにすると、本機へのアクセスができない	セットアップ後にセキュリティ（ファイアウォール関連）ソフトウェア、または Windows XPのファイアウォール機能をオンにする場合は、『セットアップの前に必ずお読みください』を参照し、必要な設定を行ってください。
パソコンのIPアドレスを「IPアドレスを自動的に取得する」に設定しているときにIPアドレスが自動取得されない	● DHCP サービスを確認し、もし動作していない場合は動作させてください。 ● DHCPサービスが無線アクセスポイントの機能でサポートされている場合は動作させてください。

インストール時にパソコンにエラーメッセージが表示される

メッセージ	対処方法
無線LAN カード / アダプタがみつかりません。インストールを継続できません。	無線または有線のLAN カード / アダプタがパソコンに装着されていません。装着してからインストールを行ってください。
インストールを行う前にコンピュータを再起動してください！インストールを終了します。	インストールする前にパソコンの再起動が必要です。パソコンを再起動してから、インストールをやり直してください。
Internet Explorerがオフラインです。インストールを行う前にInternet Explorerがオンラインであることを確認してください。インストールを継続できません。	Internet Explorer がオフラインになっています。MP ドライバのインストール前にInternet Explorer をオンラインにしてください。

本機にエラーメッセージが表示される

メッセージ	対処方法
SSID　ガ　ミツカリマセン	以下の項目を確認してください。 ● 本機に無線 LAN カードを取り付けてください。 ● 無線 LAN 用の USB ケーブルを接続してください。 ● 無線アクセスポイントの電源を入れてください。電波の状態で一時的に本機が認識されないことがあります。少し待ってからアクセスしてみてください。 ● パソコン、無線アクセスポイント、本機の間の距離を近づけてください。 ● パソコン、本機、無線アクセスポイントの間の金属板などの遮蔽物を除去してください。 ● 近くの電子レンジなどの電波干渉源を除去してください。
IPガ　ミツカリマセン	以下の項目を確認してください。 ● 本機に無線 LAN カードを取り付けてください。 ● 無線 LAN 用の USB ケーブルを接続してください。

数字

802.11 アドホックモード （802.11 ad-hoc mode）

パソコンと本機が無線アクセスポイントを介さずに直接無線LANで通信し合うモードのこと。早い段階で開発された無線 LAN 機器のアドホックモードではSSID (ESSID) を識別子として使用できないものがありますが、802.11 アドホックモードでは SSID（ESSID）を識別子として使用することができます。本書では特に断りのないかぎり、アドホックモードは 802.11 アドホックモードを指します。

D

DHCP（ディー・エイチ・シー・ピー） （Dynamic Host Configuration Protocol）

IPアドレスを管理しネットワーク上のパソコンに自動的に割り当てるプロトコルのこと。ブロードバンドルータなどで DHCP サービスを提供することができます。

E

ESSID（イー・エス・エス・アイ・ディー） （Extended Service Set Identifier）

本書では、ESSID と SSID は同じ意味で使用しています。「SSID」を参照してください。

I

IP（アイ・ピー） アドレス （Internet Protocol address）

インターネットに接続するときに使用するプロトコルのこと。「.」(ピリオド) で区切られた４つの番号で構成されます。インターネットに接続するパソコンごとに IP アドレスが割り振られます。

例：192.168.0.1

M

MAC（マック） アドレス （Media Access Control address）

ネットワーク機器に割り当てられる固有の識別番号のこと。48bitで構成されており、HEX番号を「:」(コロン) で区切った形で表記されます。

例 11:22:33:44:55:66

MAC（マック） アドレスフィルタリング （MAC address filtering）

無線アクセスポイントなどの機器上で、特定のMACアドレスへのネットワーク接続を制限するセキュリティ機能のこと。

MP（エム・ピー） Network（ネットワーク） Utility（ユーティリティ）

無線LAN を介して本機をモニタしたり、構成するためのソフトウェア。MP ドライバとともにインストールされます。

MP（エム・ピー） Toolbox（ツールボックス）

文書をスキャンしてパソコンに取り込み、処理、保存するためのソフトウェア。

MP（エム・ピー） ドライバ （MP driver）

パソコンで印刷したりイメージをスキャンできるようにするソフトウェア。MPドライバにはスキャナドライバ、プリンタドライバ、メモリカード（ストレージデバイス）ドライバおよび無線 LAN 構成では Canon MP Network Utility が含まれます。

P

PDF（ピー・ディー・エフ） ファイル （Portable Document Format file）

アドビシステムズ株式会社の作成した文書フォーマット。閲覧ソフトウェア Adobe Acrobat Reader を使用して閲覧者のパソコン環境によらず同じ形式で文書を閲覧することができます。また MP Toolbox を使えば文書を PDF 形式で保存することができます。文書中の文字データはテキスト情報として扱うことができ、かんたんなキーワードで検索することができます。

S

SSID（エス・エス・アイ・ディー） （Service Set Identifier）

複数の無線LANを区別するための識別子のこと。無線LAN上の本機とパソコンが互いに通信を行うためには、それぞれに同じ ＳＳＩＤ（ESSID）を設定する必要があります。32 文字までの英数字を設定することができます。また、SSID（ESSID）をネットワーク名と呼ぶこともあります。

U

USB（ユー・エス・ビー） （Universal Serial Bus）

パソコンの電源を切らずに、ケーブルを抜き差しすることで周辺装置の入れ替えができるシリアルインターフェイスのこと。「USB 1.1」、「USB 2.0」を参照してください。

USB 1.1

2 種類の転送モードを持つ USB 規格のこと。
- Low-Speed （1.5Mbps）
- Full-Speed （12Mbps）

USB 2.0

3 種類の転送モードを持つ USB 規格のこと。
- Low-Speed （1.5Mbps）
- Full-Speed （12Mbps）
- High-Speed （480Mbps）

W

WEP （Wired Equivalent Privacy）キー

無線ネットワーク上に送信するデータを共有された暗号キーを使って暗号化し、また逆にデータを解読するセキュリティ機能のこと。

Wi-Fi

IEEE 802.11 規格を採用している無線 LAN 製品の相互接続性を保証するブランド名称。

Wi-Fi IEEE 802.11b

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN 国際規格のことで、最大 11Mbps での通信が可能です。

Wi-Fi IEEE 802.11g

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN 国際規格のことで、最大 54Mbps での通信が可能です。

WPA（Wi-Fi Protected Access）

WEP の脆弱性を改善するために設計されたセキュリティ機能のこと。本機は WPA の内、事前共有キーを設定する PSK（Pre-Shared Key）方式および暗号化方式として TKIP（Temporal Key Integrity Protocol）に対応しています。

あ

アドホックモード （ad-hoc mode）

「802.11 アドホックモード」を参照してください。

インフラストラクチャモード （infrastructure mode）

パソコンと本機を、無線アクセスポイントを介して無線接続するネットワークのこと。

さ

サービスパック （Service Pack）

Microsoft社から提供されるWindowsの欠陥を修正するためのプログラムのこと。入手方法は、Microsoft にお問い合わせください。

ステルス SSID （stealth SSID）

クライアントのパソコンからネットワーク識別子（SSID（ESSID））が見えないようにした無線ネットワーク。

た

チャネル （channel）

無線通信を行うときの周波数チャネルのこと。チャネルは無線アクセスポイントまたはパソコン側で設定します。

ま

無線 LAN （WLAN （Wireless Local Area Network））

ケーブルを用いて機器間を接続するかわりに、Wi-Fiなどの無線技術を用いて接続するネットワークのこと。

無線アクセスポイント（access point）

無線トランシーバまたは無線ベースステーションのこと。無線ネットワーク上のパソコンや本機からのデータを受信し、そのデータを指定されたデバイスへ送信します。インフラストラクチャのネットワークを構築するときに必要です。

HT3-1156-000-V.1.0

PRINTED IN THAILAND